

揭示文書 管理文書

配布先	京葉油槽所長	業務部	営業本部	総合管理部	倉庫部	N K K K Q A
	1	1	1	1	1	1

作成日：2017年12月11日

改訂日：

摘要日：2018年1月1日

丸善株式会社

承認：京葉油槽所長：本田 隆義

作成：安全品質推進室長 岩本 公伸

2018年度 マルゼングループ品質目標 (ISO9001:2015)

(対象期間：2018年1月1日～2018年12月31日)

1. 安全・品質・リスク管理活動の積極的推進

(1) 安全第一の文化の醸成、労働災害ゼロ活動の実践と推進

- ① 全社員に、「不適合の定義」と「製品事故の影響と担当者・会社の責任（HH・事故→安全・正常へ）」により、安全第一の教育を実施し、実践させる。
- ② 労働災害ゼロ活動を実践し、Level 1 と Level 2 の労働災害は、“ゼロ件”を目指す。

(2) 事故トラブル防止活動、リスク管理活動（HH・KY・RA活動・5S活動）の実践と推進

- ① Level 1 と Level 2 の事故トラブルは、“ゼロ件”を目指す。
- ② Level 3 と Level 4 の事故トラブルは、去年より削減（社員：▲50%、協力会社：▲20%）を目指す。
- ③ ヒヤリ・ハット報告を“各自1件/月以上”提出し、その中からは是正・再発防止処置を“1件/年以上”実践させる。

(3) 法令と企業倫理の遵守の周知と実践

- ① 各部署の業務遂行に関連する「法律」と「社内規程」の周知教育を全社員に実施する。
- ② 公的資格等の有資格現場作業者の取得率100%を目指す。

2. 現場力の強化への取組み

(1) 完璧な守備力の確立

- ① 全社員に、プロ意識を持たせる周知教育の実施、またはセミナーを受講させ、実践し、強化を図る。
※：人材育成（部下の指導）計画を作成し、部下の力量向上につなげる
- ② 受持ち業務の改善提案を“各自1件/年以上”提出し、実践させる。

3. 営業力の強化への取組み

(1) 怒涛の攻撃力の確立

① 全社員に、ソリューションスキルを身に付けさせる教育実施、またはセミナーを受講させ、実践し、強化を図る。

※ ソリューションスキル：能動的に課題を解決し、提案する能力

② 営業の支援体制の為の改善提案を“各部署・各室・各課で1件／年以上”提出し、実践させる。

4. 人・コミュニケーション活動の実践と推進

(1) 部内・部署間の円滑なコミュニケーションの確立

① 部署内での結果のコミュニケーション（“PDCA”）の実施と確認

② 社員同士・部署間のコミュニケーション（“報・連・相”）の活性化の推進の実施と確認

[品質目標達成の為の取決め]

(1) 全ての“目標”に対し、どのように達成するか、下記の内容を含んだ実施計画を立て、PDCAサイクル（“Plan-Do-Check-Act”：“計画-実行-見直し評価-改善”）を循環させる

① 実施事項

② 必要な“経営資源”（資金、人材・支援業務、施設・設備・機材、作業環境等）

③ 責任者（監視し、達成に向け督促する人：管理職以外でも可とする）

④ 実施事項の完了時期

⑤ 達成状況がわかる“測定可能な指標”による評価方法

(2) “測定可能な指標”は、「MG-WI-2013 主要業務プロセス概要の作業指示書：2. 方針・目標管理の手順の補足説明資料：目標達成のための見える言葉」を参照

以 上